

# 地域県土警察常任委員会資料

(令和5年8月21日)

ページ

- 江府町江尾での火災に係る焼損建物の撤去等支援について  
【人口減少社会対策課】・・・2
- とっとり共創型交通プロジェクトの事業採択について  
【交通政策課】・・・3
- 鳥取県西部地域公共交通計画の策定に向けたパブリックコメントについて  
【交通政策課】・・・4
- ANA「旅CUBE」(経路検索&旅行プランニングの新サービス)の開始について  
【交通政策課】・・・5
- 空港型地方創生のトップランナー((株)南紀白浜エアポート)から学ぶ会の開催について  
【交通政策課】・・・6
- 令和4年観光客入込動態調査結果について  
【観光戦略課】・・・7
- 映画「SAND LAND」応援企画について  
【観光戦略課】・・・8
- 最近の主なインバウンドプロモーションについて  
【国際観光・万博課】・・・9
- モンゴル中央県設立100周年記念事業参加及び友好交流25周年記念事業の実施について  
【交流推進課】・・・10
- 「まんが甲子園」で米子高等学校が最優秀賞を受賞  
【まんが王国官房】・・・12

輝く鳥取創造本部

## 江府町江尾での火災に係る焼損建物の撤去等支援について

令和5年8月21日  
人口減少社会対策課

8月8日(火)に江府町江尾で発生した複数住宅火災について、周辺環境への悪影響が想定されることから、江府町では8月11日(金)の臨時議会において、焼損した建物の解体撤去及び廃棄物処分費用補助の予算案が可決されました。

県は、被災規模が大規模であり、生活環境の保全及び住民の安全確保等の観点から、鳥取県空き家除却等支援事業補助金を適用し、江府町に対し支援することを決定しましたので報告します。

### 1 被災状況

- ・発生日時： 令和5年8月8日(火)午後2時30分頃
- ・被害建物： 全焼7棟(うち、空き家4棟)、部分焼3棟、ぼや3棟 合計13棟
- ・焼損面積： 2,460平方メートル(西部広域行政管理組合江府消防署で調査中)

### 2 支援内容

- ・既存事業である鳥取県空き家除却等支援事業補助金(41,100千円)で対応
- ・県は町負担額の1/2又は除却費用の1/6のいずれか低い額を支援
- ・所要見込額 5,000千円  
江府町予算： 解体及び廃棄物処理費用支援 30,000千円(上限3,000千円/世帯、補助率10/10)  
県支援見込み(最大)： 30,000千円 × 1/6 = 5,000千円

#### <参考>鳥取県空き家除却等支援事業補助金

##### ○交付目的

適切な維持管理がなされず老朽化が進行している建築物あるいは長年利用されず放置されている空き家等について、実態調査、利活用計画の立案及び除却の促進等に取り組む市町村を支援することにより、全県で安全安心なまちづくりを促進することを目的として交付する。

##### ○支援内容

(1) 特定空き家等の除却に対する支援(詳細省略)

(2) 大規模火災で焼損した建築物等の除却に対する支援

※平成27年に倉吉市で発生した大規模火災への対応に際し創設

- ・大規模火災による焼損により、老朽危険空き家等と同様に安全・防犯上支障が生じ除却する建築物等のうち、知事が特例として認めたもの。

<事業主体>

建築物等の所有者等(市町村間接補助)

<対象経費>

建築物等の解体・撤去・処分・整地の支援に要する経費

<補助率>

市町村負担額の1/2又は除却費用の1/6又のいずれか低い額

# とっとり共創型交通プロジェクトの事業採択について

令和5年8月21日  
交通政策課

令和5年度共創モデル実証プロジェクト(国土交通省)に「とっとり共創型交通プロジェクト」が事業採択となりました。  
(令和5年7月15日付)

## 1 共創の事業主体

とっとり共創型交通協議会(構成員:鳥取ハイヤー共同組合、WILLER(株)、智頭石油(株)、日ノ丸自動車(株)、日本交通(株)、徳吉薬局(株)、(株)丸由、鳥取県、鳥取市)等

## 2 現状の地域課題と事業目的

県東部地区では、公共交通利用者の減少でバス路線等の減便・廃止に歯止めがかけられず、これが更なる利便性低下を招いているほか、高齢ドライバーの事故やキャッシュレス化の遅れによる乗り継ぎ不便など課題が山積している。一方、子育て世代や若年層を中心に近距離移動のニーズが高まっているが、従来の交通事業者単独による移動サービスでは対応しきれていない。

このことから、交通、商業、医療、教育、行政など、地域の様々な受益者の「共創」による「生活者目線」での新たな交通システムへの転換と、公共交通の利用促進を組み合わせた事業の実施を通して、住民の行動変容及び意識改革を促し、人流の活発化が地域振興へとつながる好循環の仕組みを構築する。

## 3 事業申請内容

(1) 鳥取駅南にエリア型定額乗り放題の AI オンデマンド交通サービス「<sup>モビ</sup>mobi」を導入し、地域の医療関係、スーパー、学習塾、カーシェアリング等と連携して暮らしと一体となった交通サービスを構築する。

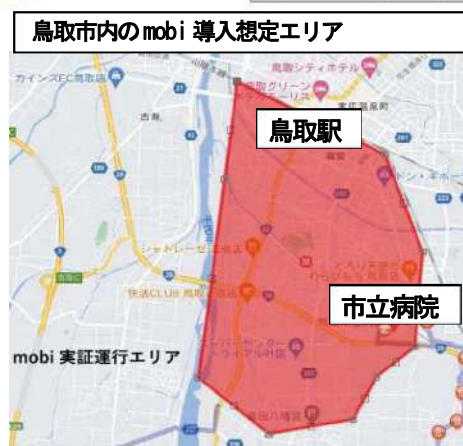
※検討例) 医療×交通: 健康づくり教室、病後児保育と連携した mobi で送迎。

介護×交通: 高齢者施設(介護付き高齢者住宅など)と小売店とつなぐ、おでかけ企画。

- ・事業費: 46,025千円(国2/3、県1/6、市1/6)
- ・実施時期: 令和5年10月実証運行開始予定
- ・利用料金: 月定額支払えば何度でも乗り放題となるサブスクリプションを導入(月額5,000円予定)  
※適宜支払いや回数券も可能

The diagram illustrates the 'mobi' service features. It includes the 'mobi Community Mobility' logo, three key points: 1. Point #1: Near-distance travel for pedestrians and bicycles (radius 2-3km). 2. Point #2: Available via app or phone call. 3. Point #3: Fixed-rate ride with no need for fare payment. Pricing is shown for 1 person (¥5,000), 2 people (¥500), and 3 people (¥500), with a family rate of ¥6,000 for 3 people and ¥2,000 per person.

運行エリア(美保地区、美保南地区)  
世帯数: 8,766世帯(R4.9.30現在)  
人口: 約2万人のうち生産人口1.2万人



(2) 県東部圏域で実施している公共交通利用促進運動「ノルデ運動」(参加者はバス等の運賃半額(金曜日のみ)や飲食店での特典が受けられる)の参加者に配布するノルデカードをデジタル化及び公共交通乗り放題の共通チケット化し、得られたデータに基づく更なる利用促進を展開する。

The image shows the digitalization of 'Norude' cards. On the left is a physical 'Norude' card with a cartoon character. An arrow points to a smartphone displaying a digital version of the card. To the right, a QR code is shown, with text indicating that it can be used for special benefits at participating stores.

# 鳥取県西部地域公共交通計画の策定に向けたパブリックコメントについて

令和5年8月21日 交通政策課

県、県西部地域の市町村、交通事業者、利用者代表等で構成する鳥取県西部地域公共交通活性化協議会では、県西部地域の公共交通ネットワークを再構築するために、平成28年3月に「鳥取県西部地域公共交通計画（策定時は、鳥取県西部地域公共交通網形成計画）」を策定しています。

現計画の計画期間が令和5年9月末で終期を迎えること及び令和2年に行われた「地域公共交通活性化及び再生に関する法律」の改正により国バス補助を当該計画と連動させる必要が生じたことから、計画の改訂に向けて、昨年度より同協議会において検討を進めてきました。

この度、「次期鳥取県西部地域公共交通計画」策定に向け、8月25日からパブリックコメントを実施します。

## 1 検討組織

鳥取県西部地域公共交通活性化協議会（会長：県輝く鳥取創造本部長）

（構成員：県、市町村、交通事業者、学識経験者、利用者代表、公共交通関係団体、国、公安委員会、港湾関係者）

## 2 次期鳥取県西部地域公共交通計画（案）の概要

### (1) 趣旨

急激な少子高齢化や人口減少に加え、新型コロナによる生活様式の変更により、住民の公共交通離れが加速し、公共交通機関利用者の減少に歯止めが利かない状況となっている。

このような状況に対応するため、交通事業者同士や他分野との“共創”により、まちと一体的に発展していく鳥取県西部圏域の実現を目指す。

### (2) 計画期間

令和5年10月～令和10年9月（5年間）

### (3) 次期計画の特徴

- ・国庫補助対象となるバス路線（皆生日吉津循環線、根雨線など）を計画に位置付ける。
- ・利用状況に応じたバス路線の見直し、MaaSやキャッシュレス化など新たな交通サービスの導入、まちづくりなど時勢に合った項目を計画に追加

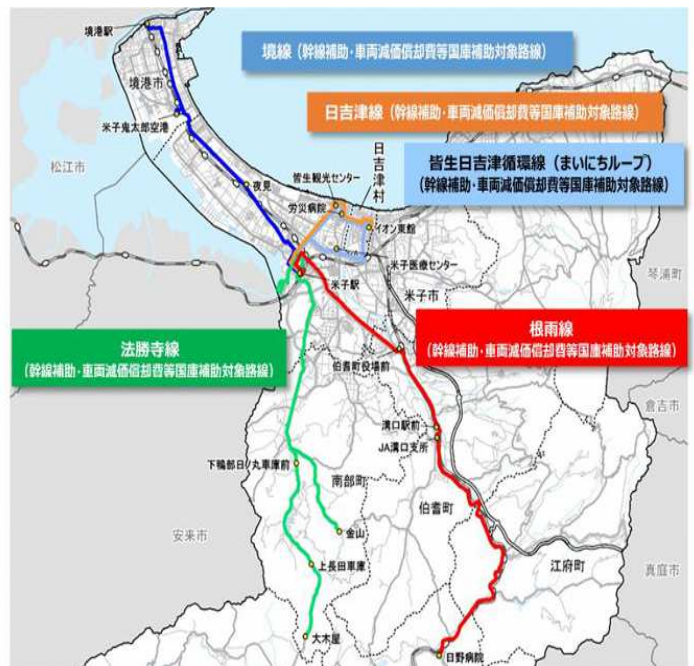
## 3 検討経過及び今後のスケジュール

令和4年8月～ 鳥取県西部地域公共交通活性化協議会（3回）や県・市町村・交通事業者等によるワーキング会議を開催し、次期公共交通計画を検討（～令和5年7月）

令和5年8月25日～ パブリックコメント実施

令和5年9月末 鳥取県西部地域公共交通計画策定

令和5年10月以降 鳥取県西部地域公共交通利便増進計画を検討



[参考：西部地域国庫補助路線図]



# ANA「旅CUBE」（経路検索&旅行プランニングの新サービス）の開始について

令和5年8月21日  
交通政策課

ANAのWEBサービスが全面リニューアルされ、旅行や出張等の出発地から目的地までの経路検索、旅行プランニング、航空券及び二次交通（バス・タクシー等）のチケット予約・購入が可能な新サービス「旅CUBE（キューブ）」が7月31日（月）から開始されました。また、今後（8月下旬予定）、「旅CUBE」がANA公式アプリやANA内の予約・購入ページと連携され、より活用しやすくなります。

鳥取砂丘コナン空港連絡バスについては、7月31日（月）から利用可能となっており、米子鬼太郎空港連絡バスについても、システム搭載に向け準備中です。

これによって、鳥取砂丘コナン空港連絡バス及び米子鬼太郎空港連絡バスのデジタル乗車券の購入が可能となり、県内の空港二次交通の利便性向上をはじめ、シームレスな（途切れない）移動サービス（MaaS：Mobility as a Service）の第一歩となります。

## 1 「旅CUBE」のサービス・機能概要

①経路検索、②スケジュール、③予約の3つを基本機能とし、これらがシームレスに連携することで、利用者の旅行や出張等を総合的にサポートします。

また、「旅CUBE」の名称には、旅に必要な情報やサービス、ワクワクが詰まっている玉手箱のイメージ「CUBE」（箱）と3つの基本機能（経路検索、スケジュール、予約）を表す「CUBE」（立方）の意味が込められています。なお、本資料のイメージ図は、ANAホームページから引用しています。



## 2 利用方法およびデジタル乗車券利用イメージ（スマートフォン画面）

現在は、ANA内の「旅CUBE」ページ (<https://www.ana.co.jp/ja/jp/guide/prepare/tabicube/> 又は <https://tabicube.com>) からのみ利用できます。



# 空港型地方創生のトップランナー（(株)南紀白浜エアポート）から学ぶ会の開催について

令和5年8月21日  
交通政策課

鳥取砂丘コナン空港では、同空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通の利便性向上や空港脱炭素化に向けた取組を鋭意進めています。

そこで、よりシームレスな移動サービスを目指す鳥取方式の観光型 MaaS などの交通DXや、鳥取砂丘コナン空港の地域特性（強風・高波浪・塩害などの影響）に適した脱炭素化の実践を目指し、空港型地方創生のトップランナーであり、先進的な取組を数多く実践している南紀白浜空港の運営権者である（株）南紀白浜エアポートから講師をお招きし、「空港型地方創生のトップランナーから学ぶ会（第2回）」を開催します。

## 1 開催概要

- (1) 日時 令和5年8月28日（月）13時30分～16時30分
- (2) 場所 鳥取空港国内線ターミナル2Fラウンジほか
- (3) 講師 (株)南紀白浜エアポート 代表取締役社長 岡田 信一郎 氏  
同 オペレーションユニット長 池田 直隆 氏
- (4) 参加者 鳥取砂丘コナン空港関連企業、県内バス事業者、県内自治体職員等
- (5) 内容
  - 1) 鳥取砂丘コナン空港における脱炭素化の取組と取組を実践する上での課題
  - 2) (株)南紀白浜エアポートが推進する「空港DX」と「空港脱炭素化」の取組
  - 3) 鳥取砂丘コナン空港における空港二次交通の充実と鳥取方式の観光型 MaaS の状況報告
  - 4) グループディスカッション及び意見交換

## 2 開催経緯

鳥取砂丘コナン空港では、令和4年度に県内交通事業者を含む地元・民間・学術・行政等の幅広い機関を構成員とした「鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム」を立ち上げ、空港二次交通の利便性向上をはじめ、よりシームレスな移動サービス（MaaS）等の実施に向けた「鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略」を取りまとめました。また、令和5年度の当該戦略に沿った取組を加速させるため、「空港型地方創生のトップランナーから学ぶ会（第1回）」を令和5年6月21日（水）に企画・開催しました。

「空港脱炭素化」についても、令和4年度に設置した空港関連事業者、学識者及び行政で構成する「鳥取砂丘コナン空港カーボンニュートラル拠点化協議会」において、「鳥取空港脱炭素化推進計画」の策定に向け鋭意取組を進めており、この度、その動きを加速させるため、前述の同学会（第2回）を企画しました。

なお、同学会開催に当たっては、総務省の「令和5年度地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」を活用します。

## 3 参考：空港型地方創生のトップランナーから学ぶ会（第1回）の概要

- (1) 日時 令和5年6月21日（水）13時30分～16時30分
- (2) 場所及び講師 同上
- (3) 参加者 鳥取砂丘コナン空港関連企業、県内バス事業者、県内自治体職員等 26名
- (4) 内容
  - 1) (株)南紀白浜エアポートが推進する「空港型地方創生」の取組とその効果
  - 2) 「鳥取砂丘コナン空港航空機・地域交通戦略」の令和5年度の取組と取組を実践する上での懸念事項や課題
  - 3) グループディスカッション及び意見交換



図-1 学ぶ会（第1回）の様子



図-2 南紀白浜空港の旅客数の推移（人／年度）

## 令和4年観光客入込動態調査結果について

令和5年8月21日  
観光戦略課

令和4年観光入込動態調査結果を取りまとめましたので、その結果を報告します。

### 1 調査結果(概要)

観光入込客数は、実人数で7,954千人(令和3年対比+1,662千人、+26.4%)、延べ人数で15,136人(+2,784千人、+22.5%)であり、令和3年と比較し大幅に増加となりました。ただし、コロナ前の令和元年と比較した場合、約8割の状況でした。増加の要因としては、令和4年3月にまん延防止等重点措置が全面解除され、10月には全国旅行支援が開始されたことにより、県内外に需要喚起効果があったと考えられます。

日帰り・宿泊の別では、日帰り客数は6,389千人(+1,926千人、+43.2%)、宿泊客数は1,565千人(▲264千人、▲14.4%)でした。

外国人延べ宿泊者数は12,390人泊(+1,360人泊、+12.3%)となり、新型コロナウイルス感染拡大に伴う入国規制等の段階的緩和が行われましたが本県の増加は限定的でした。

令和5年3月以降、客足が回復しておりゴールデンウィーク期間中(4/29~5/7)の主要観光地の入込は前年比32%増加しました。また、夏休み期間中の観光客数も大幅に増加しています。

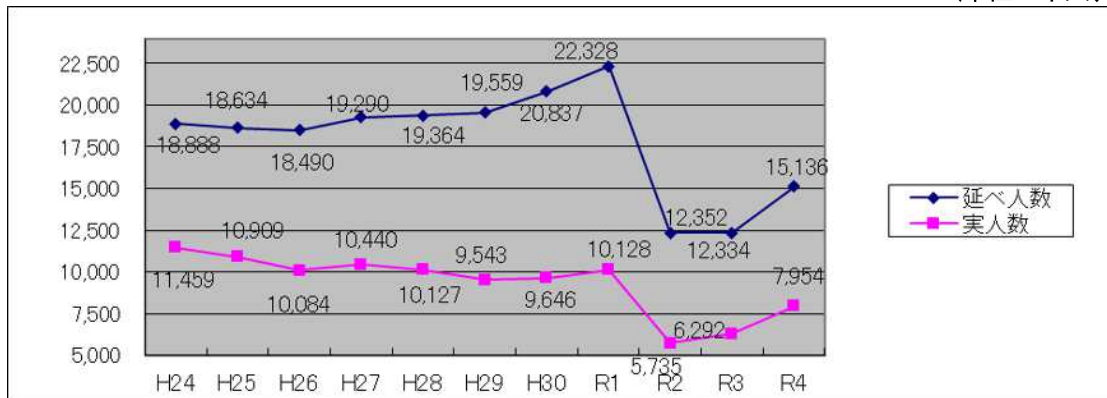
今後も本件の豊かな自然や歴史、文化、食等を生かした魅力を磨き上げ発信するとともに、サイクリング、サウナ、キャンプなどの受け入れ環境を整備し誘客促進を図っていきます。

### 2 主な項目の調査結果

項目	令和4年 人(泊)数	令和3年との比較		コロナ前(令和元年)との比較	
		増減	増減率	増減	対元年比
観光客入込客数(実人数)	7,954千人	+1,662千人	+26.4%	▲2,174千人	78.5%
観光客入込客数(延べ人数)	15,136千人	+2,784千人	+22.5%	▲7,192千人	67.8%
県外客数(実人数)	3,569千人	+515千人	+16.9%	▲2,531千人	58.5%
県内客数(実人数)	4,385千人	+1,147千人	+35.4%	+357千人	108.9%
日帰り客数(実人数)	6,389千人	+1,926千人	+43.2%	▲1,371千人	82.3%
宿泊者数(実人数)	1,565千人	▲264千人	▲14.4%	▲803千人	66.1%
温泉地入湯客数	806千人	+216千人	+36.6%	▲248千人	76.4%
外国人宿泊者数(延べ人数)	12,390人泊	+1,360人泊	+12.3%	▲172,210人泊	6.7%

### 3 入込観光客数(延べ人数、実人数)の推移

(単位：千人、%)



(参考) 主要観光施設入込客数(12地点)

時期	入込数
令和5年1~6月	1,946,865人
令和4年1~6月	1,379,131人

## 映画「SAND LAND(サンドランド)」応援企画について

令和5年8月21日  
観光戦略課

映画「SAND LAND(サンドランド)」の公開(8月18日(金))に合わせ、広大な砂丘を有する「スナバ国」(鳥取県)として、応援企画を実施しています。スナバ国デジタルパスポート期間限定コラボ画像、砂丘周遊ワードラリーや映画半券応募プレゼントキャンペーン等を通して、本県への観光誘客を図ります。

### 1 映画「SAND LAND(サンドランド)」スナバ国応援企画発表会

日時：令和5年8月5日(土)9時15分から9時30分

場所：鳥取砂丘

内容：知事、キャラクター着ぐるみが出演し、応援企画や砂丘アクティビティ等本県の魅力を発信。



(発表会)

### 2 応援企画

#### (1)スナバ国デジタルパスポート期間限定コラボ画像(8月5日～9月30日)

映画キャラクターのコラボ画像へ期間限定で変更。

#### (2)砂丘周遊ワードラリー(8月5日～9月30日)

砂丘周辺3施設(鳥取砂丘ビジターセンター、鳥取砂丘フィールドハウス、砂の美術館)を巡り、抽選で映画限定オリジナル水筒や県特産品をプレゼント。

#### (3)映画半券応募プレゼントキャンペーン(8月18日～9月30日)

チケット写真又は入場用QRコード画像を専用フォームに入力し、抽選で映画限定オリジナル水筒や県特産品をプレゼント。

#### (4)熱中症予防啓発ポスターの制作(8月5日～9月30日)

砂丘周辺約50施設へ掲示。

#### (5)とっとり・おかやま新橋館でのコラボメニューの提供(8月5日～9月30日)

県産食材や食品を使ったコラボメニューを提供。

#### (6)映画キャラクター砂像制作(8月5日～9月30日)(鳥取市)

砂の美術館(売店前)に制作。

#### (7)SNS写真投稿キャンペーン(8月5日～9月30日)(鳥取市)

砂像写真を砂の美術館公式Instagramへ投稿し、抽選で砂の美術館招待券等をプレゼント。

### 3 その他

#### (1)とっとり県政だより

8月号表紙に掲載し、映画限定オリジナル水筒をプレゼントするコラボ企画を実施。

#### (2)情報発信

県・鳥取県観光連盟の特設ウェブサイトやSNS、映画公式SNSとの連携により情報発信を実施。また、東京、大阪でのイベント開催時にも周知を図る。

<参考:映画「SAND LAND(サンドランド)」概要>全国東宝系劇場にて公開(県内はMOVIX日吉津)

(1)公開日 令和5年8月18日(金)

#### (2)内容

国民的漫画「ドラゴンボール」原作者である鳥山明の不朽の名作。魔物と人間が共存する、水を失った砂漠の世界を舞台に、ワルだがピュアな全身ピンクの悪魔の王子・ベルゼブブが、魔物のシーフ、人間の保安官・ラオとトリオを組んで砂漠のどこかに存在する“幻の泉”を探す旅に出る冒険ファンタジー。



# 最近の主なインバウンドプロモーションについて

令和5年8月21日  
国際観光・万博課

10月25日からの米子ソウル便運航再開決定、7～8月の香港インバウンドチャーター便の就航など、本県へのインバウンド回復の動きが本格化している状況のなか、外国人観光客誘致拡大を図っていくための最近の主なプロモーションを次のとおり報告します。

## 1 台湾旅行会社等への観光プロモーション

亀井副知事が訪台し、今後のチャーター便やツアー造成に向けて旅行会社や航空会社への働きかけを行いました。

### (1) 概要

① 日程 令和5年8月3日(木)、4日(金)

### ② 主な訪問先

鳳凰旅行社(春季に鳥取へのチャーター便を実施した大手旅行会社)、  
チャイナエアライン(複数回にわたり鳥取県内へのチャーター便を運航)ほか

### (2) 内容

- ・今後のチャーター便就航に向けた働きかけを行い、早ければ秋以降での就航を目指し、旅行会社・航空会社と具体的な調整に入ることを確認した。
- ・旅行会社へ鳥取県の四季がはっきりしているところ、自然、食、まんがなどをPRし、年間を通して定期的な送客を行っていただくことを依頼した。



旅行会社への観光プロモーションの様子

## 2 鳳凰旅行社ほか台湾旅行会社による鳥取県視察

### (1) 概要

① 日程 令和5年8月7日(月)～10日(木)

② 視察旅行会社 鳳凰旅行社など4社6名

③ 主な視察先 鳥取砂丘、梨狩り、三朝温泉、水木しげるロード、若桜鉄道など

### (2) 内容

- ・鳥取砂丘などの定番観光地に加え、梨狩りや若桜鉄道の鉄道の旅などテーマを設定した体験型の新たな旅のスタイルを紹介した。
- ・旅行会社からは、地方独自の観光資源はこれからの台湾の旅行者に訴求する素晴らしいコンテンツであるとの声があり、今後、ツアー造成に向けて具体的に調整していくこととなった。



旅行会社視察の様子

## 3 香港：EGL ツアーズ袁文英(ユン・マンイェン) 主席兼執行董事の来県及び講演会の開催

香港訪日旅行取扱最大手の旅行会社であり、今回実施のチャーター便の主催会社である EGL ツアーズの袁文英主席兼執行董事ほかが来県され、県内視察を行ったほか、観光事業者向けの講演会を実施しました。

### (1) 来県概要

① 日程 令和5年8月8日(火)～10日(木)

② 来県者 EGL ツアーズ 袁文英 主席兼執行董事ほか 計6名

### ③ 主な視察先

水木しげるロード(酒蔵見学等)、農産物直売所アスパル、  
青山剛昌ふるさと館 など

### (2) 観光事業者のための「香港インバウンド講演会」

① 日時 令和5年8月9日(水)10時～11時30分

② 場所 ANA クラウンプラザホテル米子

③ テーマ ア「香港から鳥取県への誘客のポイント」講師:インバウンド戦略研究所 清水泰正 代表取締役  
イ「香港インバウンド成功の秘訣」講師:EGL ツアーズ 袁文英 主席兼執行董事

④ 参加者 県内宿泊施設、観光事業者、観光協会、経済団体等 約80名

### ・主な内容

- (清水氏) 香港人はリピーター率世界一。コロナ後は体験などの「コト消費」へシフトする傾向が見られる。認知度のみならず訪問意欲を向上させるため、鳥取ならではの訴求が必要。
- (袁氏) お客様へのおもてなしの気持ちも重要だが、実践するためには社員を大事にする企業文化も必要。鳥取には魅力的な訪問先が多いが、円安で買い物も重要視しており、立寄先を増やしてほしい。



### 【香港チャーター便の概要】

区間: 香港国際空港-米子鬼太郎空港 期間: 7月18日(火)～8月20日(日)(週3日(火木日)、15往復運航)  
運航時間: 香港発 9:30⇒米子着 14:15 米子発 15:15⇒香港着 18:05 (時間は現地時間)  
航空会社、機材: 香港航空 A320-200(174人乗り) 催行旅行会社: EGL ツアーズ  
搭乗率(8/16現在) 82.0%

# モンゴル中央県設立 100 周年記念事業参加及び友好交流 25 周年記念事業の実施について

令和 5 年 8 月 21 日  
交 流 推 進 課  
図 書 館

モンゴル中央県が今年で設立 100 周年を迎えることから、中央県にて行われた記念事業に亀井副知事を団長とする訪問団を派遣しました。また、平成 9 年に友好交流の覚書に調印してから、昨年 25 周年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から記念事業を開催できなかったため、この度の訪蒙に合わせて、友好交流 25 周年記念事業を実施しました。

今後も引き続きモンゴル中央県との交流、関係強化を進めていきます。

- 1 訪問団 副知事団 亀井副知事、小林図書館長ほか計 8 名  
(その他のモンゴル中央県訪問団)  
モンゴル中央県親善協会団計 25 名、議員団：内田博長（親善協会副会長）ほか計 5 名  
EATOF（北東アジア地方政府観光フォーラム）団計 3 名  
日南町団計 10 名  
※日南町は平成 30 年度からモンゴル中央県ゾーンモド市と交流
- 2 派遣期間 令和 5 年 7 月 26 日（水）～29 日（土）
- 3 モンゴル中央県設立 100 周年記念事業
  - (1) 日 時 7 月 27 日（木）～28 日（金）
  - (2) 場 所 中央県、ウランバートル市
  - (3) 概 要 ナーダム開会式（27 日午前）、歓迎レセプション（27 日夜）等に参加して、モンゴル中央県への祝意を表した。  
※「ナーダム」とは、モンゴルを代表する 3 競技「競馬」「相撲」「弓」の技術を競う祭りのこと。
- 4 友好交流 25 周年記念事業
  - (1) 記念式典
    - ①日 時 7 月 27 日（木）15：45～16：20
    - ②場 所 モンゴル中央県庁会議室
    - ③出席者 鳥取県 副知事団、議員団  
中央県 ムンフバートル知事、オトゴンバト官房長官、マグナイバヤル行政管理部長、ゾリグトバートル県立図書館長等
    - ④概 要 友好交流締結から 26 年目を迎え、これまで行ってきた農業、医療、教育等の人材育成に加え、農業機械や医療機械など、相互に有益な交流、新しい時代を切り開く交流を発展させていくことをお互いに確認した。  
【発言要旨】  
(ムンフバートル知事)
      - ・これまで特に農業、医療、教育を中心に様々な交流を行って来た。交流を更に拡大させたい。相互利益のある交流、新しい時代を切り開く交流を行いたい。  
(亀井副知事)
      - ・それぞれの立場で考えて相互に利益のできるように、新しい時代に向かって、これからも一緒に協力していく。



ナーダム開会式



25 周年記念式典

## (2) D. ナツアグドルジ記念公共図書館訪問

①日 時 7月27日(木) 17:10～17:40

②場 所 図書館内会議室

③対応者 ゴリグトバータル図書館長、図書館職員3名

④概 要 ゴリグトバータル図書館長と小林図書館長による意見交換を行い、今後も交流を継続していくことを確認した。その後、ゴリグトバータル図書館長の案内により館内視察を行った。  
※令和3年12月に、両県の図書館による図書交換の協定を締結し、お互いの図書の展示・貸出を通じた相互理解を促進することとした。



左：小林館長、右：ゴリグトバータル館長



鳥取県から送った交換図書の展示

## (3) モンゴル中央県中央病院訪問

①日 時 7月27日(木) 16:30～17:00

②場 所 中央病院院長室

③対応者 エンキタワン病院長、研修経験者3名

④概 要 病院長から、中央県から鳥取県立中央病院への研修生の受入れ、本県からの専門家派遣が、モンゴル中央県の医療技術の向上に繋がっていることに対して謝意を表された。これまでの交流を基に、今後も交流を発展させていくことを確認した。

## (4) 食糧農牧業局訪問

①日 時 7月27日(木) 18:00～18:30

②場 所 ナーダム会場内のゲル

(モンゴル相撲力士の切り分ける羊肉と馬乳酒のおもてなしを受けながらの面談)

③対応者 ジャンバルドルジ食糧農牧業局長

④概 要 本県からの専門家の派遣や研修生の受入れが、中央県の農業生産力向上に鳥取県は大きく貢献してきたことに謝意を表された。  
これまでの交流を基に農業機械の導入など、相互に有益な交流を発展させていくことを確認した。



鳥取県立中央病院での研修経験者



右側3人目：ジャンバルドルジ局長



## 「まんが甲子園」で米子高等学校が最優秀賞を受賞

令和5年8月21日  
まんが王国官房

第32回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）が、去る8月5日（土）から2日間、高知市で開催され、本選大会に進出した米子高等学校が、最優秀賞を受賞しました。

米子高等学校は、これまでの応募回数23回、本選出場回数は5回。昨年度の初受賞（ゲスト審査員賞）に続く受賞です。

なお、この度の受賞校等は次のとおりです。

### 1 第32回まんが甲子園 受賞校

受賞内容	都道府県	学校名	受賞内容	都道府県	学校名
最優秀賞	鳥取県	鳥取県立米子高等学校	高知縣市町村振興協会賞	愛媛県	愛媛県立西条高等学校
第2位	岡山県	岡山県立岡山芳泉高等学校	高知県高等学校文化連盟会長賞	韓国	広州大成女子高等学校
第3位	宮城県	学校法人三島学園 東北生活文化大学高等学校	帯屋町賞	栃木県	学校法人宇都宮学園 宇都宮文星女子高等学校
審査員長賞	宮城県	学校法人三島学園 東北生活文化大学高等学校	特別賞 やなせたかし賞	京都府	学校法人京都精華学園 京都精華学園高等学校
まんが王国・土佐推進協議会会長賞	韓国	慶北芸術高等学校	その他協賛賞 ebook_japan賞	青森県	青森県立黒石高等学校
三菱電機賞	高知県	高知市立高知商業高等学校	その他協賛賞 ゲスト審査員賞 えすとえむ先生	栃木県	栃木県立大田原東高等学校
全日空賞	栃木県	栃木県立大田原東高等学校	その他協賛賞 ゲスト審査員賞 井上淳哉先生	福島県	国際アート&デザイン 大学校高等課程

### 2 第32回まんが甲子園の概要

#### (1) 目的

まんがを貴重な文化資源として位置づけた国内外に情報発信できるイベントを行い、「まんが王国・土佐」をアピールするとともに、地域間・世代間の交流と高校生の文化活動を支援する。

#### (2) 実施時期

予選審査会 令和5年6月16日（金）

本選大会 令和5年8月5日（土）及び6日（日）

#### (3) 実施場所 高知市文化プラザ かるぼーと

#### (4) 主催 高知県、まんが王国・土佐推進協議会

#### (5) 参加資格

高等学校の生徒及び修業年限が高等学校と一致している生徒並びにこれらに相当する全世界の生徒 ※1校につき1チームのみ。1チームあたりの参加人数は、生徒3～5人及び引率責任者（教職員）1人。

#### (6) 選考の流れ

予選審査（応募210校から33校選出）→ 第1試合（本選出場33校から10校選出）

→ 第2試合（本選出場33校から10校選出）→ 最大20校から各賞を決定

※米子高等学校は、第1試合で選出

#### (7) テーマ

予選審査「ナゾ」「異次元の〇〇」→ 第1試合「どんでん返し」→ 第2試合「新ルール」



米子高等学校の受賞作品（テーマ：どんでん返し）



精一杯やりきりました！

